

「在宅医療支援診療所の立場から」、岡野クリニック 岡野院長、「歯科診療所の立場から」、埼玉県歯科医師会 深井常務理事、「訪問調剤薬局の立場から」、埼玉県薬剤師会 池田地域保険医療推進計画委員長、「訪問看護ステーションの立場から」、越谷市医師会立訪問看護ステーション 瀬廻木管理者、「ケアマネジャーの立場から」、埼玉県介護支援専門員協会 入江理事、「行政(市)の立場から」、蓮田市総合政策部 椿本次長と、それぞれの立場から現状の課題と将来の展望などをお話いただきました。会場との活発な意見交換が行われ、意識レベルの高さが伺われました。

また、ランチセミナーでは、「超高齢化社会の住宅について」について、大和ハウス工業(株)東京本社集合住宅事業部高齢者住宅グループ 正田克成グループ長より、お話しをいただきました。

埼玉支部として発足し、今回が第3回の学術集会にも関わらず、盛会のうちに終了できましたのも、関係の皆様方の多大なるご支援とご協力の賜物と感謝申し上げ、開催の報告とさせていただきます。

講習会開催案内

2014年度医療福祉連携講習会

テーマ：医療・福祉分野の連携・調整のエキスパートを養成する

本講習会は、地域の医療及び福祉の円滑な連携の推進に寄与し、質的な向上を図ることによって、限られた医療及び福祉機能の効率化を図り、国民の医療及び福祉に資することを目的として、医療福祉分野の連携・調整のエキスパートを養成するもので、今回で5回目を迎えます。

本講習会の履修は、本学会の医療福祉連携士認定試験の受験資格必須条件となります。

定員に限りがありますので早めに申し込みくださいますよう御案内申し上げます。

<募集要項>

○受講資格

- ・医療福祉連携士を目指す方及び医療福祉連携分野に関心の高い方
- ・日本医療マネジメント学会会員であることを原則としますが、非会員でも受講できます。

講習(実習を含む)については、全ての受講が原則ですが、受講者の申請により実行委員会の審査を経れば、以下の免除ができます。

- ①医療系の国家資格を有するものは医療系科目
- ②福祉系の国家資格及びこれに準ずる資格(例：臨床心理士等)を有するものは、福祉系科目
- ③大学院において、医療福祉連携に関する課題に

より修士又は博士の学位を取得し、且つ、テーマが地域医療福祉の連携に関するものであると実行委員会が認めたものは医療系科目又は福祉系科目あるいは両方

<医療福祉連携士認定試験の受験を希望される方へ>

- ・学会認定試験ですので、学会の会員であることが必要です。
- ・本講習の履修が必須です。
- ・その他医療福祉連携士認定試験に関する情報は本学会ホームページを参照下さい。

※認定試験の免除科目はありません

○参加費 100,000円(但し、非会員110,000円)

※参加費の有効期間は2年間です。

※実習、宿泊及び交通に掛かる費用は自己負担です。

※交流会会費は3,000円です。上記参加費に3,000円を加えて同時に御入金ください。

○定員 120名(定員を満たし次第締め切らせていただきますので、早めにお申込み下さい。)

○受付期間 2014年4月1日(火)～2014年5月26日(月)

○問合せ先 日本医療マネジメント学会事務局

・会期

- (1)共通科目：2014年6月28日(土)、6月29日(日)、7月26日(土)、7月27日(日)の4日間
- (2)医療系科目：8月30日(土)、8月31日(日)の2日間
- (3)福祉系科目：9月14日(日)、9月15日(月・祝)の2日間
- (4)課題講習：11月29日(土)、11月30日(日)の2日間

・場所 日本医科大学 教育棟2階 講堂ほか

(〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5)

支部学術集会開催案内

—第13回長野支部学術集会—

学術集会会長 長野県厚生農業協同組合連合会佐久総合病院
統括院長 伊澤 敏

- ・テーマ 超高齢社会にむけた「医療の機能分化」と「地域医療の連携」
- ・日時 2014年5月31日(土)9:00
- ・会場 佐久一萬里温泉 ホテルゴールデンセンチュリー 4F
(長野県佐久市中込3150-1)

・プログラム

・基調講演

日本医療マネジメント学会長野支部支部長
社会医療法人財団慈泉会相澤病院院長代行
宮田和信

・特別講演

社会医療法人財団董仙会恵寿総合病院理事長 神野正博